

# 日刊 磐城時報

編輯兼發行人 岡田 弘成  
印刷所 磐城印刷局  
石城郡石城町平町四丁目十四番地  
電話 二二二二  
廣告料 一行十四字 日金五拾錢  
月刊(日曜) 祭日 休刊

## 國防に微志を献ぜよ

### 第三方面部青年宣言

平町外十一ヶ村聯合總會  
石城郡第三方面部平町外十一ヶ村聯合青年團總會は七日午前九時から平町聚樂館に開催、會我團長の開會の挨拶に次いで石城郡聯合青年團長の告辭あり、會員内郷村緑川佐一氏外數名の演説あり左の如き宣言を滿場一致で可決した後勸道試合、大日本青年團理事長後藤文夫氏の講演あり、余興として活動寫眞あり午後三時閉會した。

外極めて多事多難にして三千年來未だ其比を見ざるの重大危機に方れるをや、我等は益々奮勵協力、忠誠剛健の氣風を發揮し或は出征忠士の後援を盡して奉公の誠を致し以て國恩の萬一に報いんことを期す。  
右宣言す

「國運進展の基礎は青年の修養に須つこと多し」との旨旨拜戴後實に十餘年我等青年團員は恒に其本分を守り夙夜精勵心身の修養錬磨に努めざる可らず況んや邦家の現情は内

### 修養講演會

平町青年團では七日午後七時から附近十ヶ村の農民が無料汲取を主張し平町家主に交渉中で最近に至つては期成同盟會を組織し態度頗る強硬なので平町家主も遂に讓歩し無料汲取りに同意するものゝ如き状態になつて來た。

## 糞尿無料汲取問題 平町家主折れる

### 結局無料になる模様

平町の糞尿汲取問題は屢報の如く附近十ヶ村の農民が無料汲取を主張し平町家主に交渉中で最近に至つては期成同盟會を組織し態度頗る強硬なので平町家主も遂に讓歩し無料汲取りに同意するものゝ如き状態になつて來た。

## 平陽校大改革

### 授業料の値下斷行

平町平陽女學校は創立以來發展即ち大英斷を以て授業料の値を重ね殊に現在の場所に移轉擴下げを斷行した事で、財界不況張してからは内容充實し地方私時に於いて地方子女の大福音と立校として官公立校に劣らぬ面いふ可く教育界のため喜ばれて目を施し生徒の數も増加したが、明年度からの各料の授業料同校では時勢に鑑み明年度から料その他左の如し  
一大改革を斷行する事になつた

本校(二年)五十名一圓五十錢  
後一時から幹部會を開き左の諸

## 石城郡北部 青年雄辯會

石城郡北部青年雄辯大會は七日午前九時から草野小學校に開催した。

## 神谷村で 戦捷祈願

石城郡神谷村大字片寄日蓮宗本行寺住職鈴木宣正氏は木村在在郷軍人分會長等と共に五日午前十時から前記本行寺に於て戦捷の祈願をなし同時に出征軍の安穩を祈願した。

## 第三校學藝會

平町第三小學校では五日、六日の兩日兒童の父兄六百名を招き學藝會並に展覽會を催はした。

## 平署刑事と稱して 酌婦を連れ出す 一圓五十錢で賣飛す

石城郡湯本大字三國高木成好「つたが六日小名濱町に潜伏中を三四)は五日湯本町大字三國料捕はれた。

## 當選懇親宴

佐藤代議士 當選懇親宴は六日午後六時が石城郡湯本大字三國高木成好「つたが六日小名濱町に潜伏中を三四)は五日湯本町大字三國料捕はれた。

## 汽車に乗つて 盗み廻る青年 悪運盡き平驛で捕はる

當時住所不定無職双葉郡熊町村生れ丸添兼吉(二二)は東京から質し更にその後再び箱崎方に忍び入り入髪結道具七点を盗んだ事四倉署小山田刑事が探知し六日檢擧した。

## 關西視業旅行

石城郡小川村前村長草野定藏氏外數名は五日午前九時十三分平驛發列車で關西方面の視察旅行に赴いた。

## 四倉驛一二月成績

四倉驛二月中取扱數左の如し  
貨物發送六千三百七十噸、到着九千九百噸七分、發送運賃一萬九千八百六十九圓、乘車一萬一千六百一十一人、降車一萬一千三百三十四人、乘車賃金三千八百一十一圓三十二錢、手荷物發送二百四十五個、到着二百三十八個、小荷物發送八百五十一個、到着一千二十見當の移入米が豫想されてゐる

## 自動車で 青年負傷

内郷村大字宮浦井自動車部の乗合第一四一五號自動車五日午後七時頃平町四町街路で田町深谷方鈴木政治(二〇)をはね飛ばし負傷させたので平町で取調へ中

## 石城郡下 在米調へ

石城郡下に在る平穀物検査支所の調査による三月一日現在在米高は十萬六千二百九十九石であり内譯  
地主持一萬五千六百二十一石  
生産者持七萬九千七百六十六石  
公共團體(農業倉庫)を含む三萬八千八百石、商人持一萬五千六百

## 糞尿無料汲取問題

平町地方の 糞田 ボンタ生 糞金を只くませると大いばり相手はフンと鼻であらうふ。  
となり郡人口二十一萬二千に對し一人平均一ヶ月消費米を一斗と見れば郡内において二萬一千約六萬石の不足を告げるわけである。これは主として平、内郷湯本等の大消費地を控へてゐる結果で試みに前年度のこれ等生産、消費關係を見るに  
稲田面積九、二二六町歩、米産額一八七、四一五石、農家戸數一四、〇〇九戸、同上人口七六、〇〇〇人、同上需要額八三、七一石、餘剩米一〇三、六九六石、郡總人口二二、一六三人、同上需要高二、三三、三八三石、同上不足高四五、九六八石  
となつてを、本年は昨年より割乃至二割減收のため六萬石

## 内縁の妻泥棒 贓品は質屋に持ち込む

赤井村福島炭礦長屋本籍田村勝美の内縁の妻となり同居中三申妻生れ大字荒井四十一番地生月四日午前十一時頃同町字仲町熊田キク(二二)は去月中四倉十五番地女髪結業箱崎アサノ方町字仲町料理店丸昌支店事務齋藤の不在中に忍び入り置時計價額

# 生徒募集

時代に適した婦人の職業  
産婆看護婦

- 卒業一ケ年
- 申込四月八日迄
- 入學無試験

平町南町

平産婆看護婦學校

校長 清野キヨ  
電話三〇七番

# 外科

一般外科 内臓外科  
性病科 X光線科

入院隨意(自炊の便あり)

元赤心堂病院跡  
安齊外科醫院

電話四七五

# 吉田眼科病院

平町紺屋町 電話六八番

# 産婆看護婦生徒募集

願書四月八日迄(可成至急)  
修業年限(産婆看護婦を通じて一ケ年)

平町一丁目

石城産科婦人學校

電話三五七番

内科 小兒科 (入院應需)

藤沼醫院

平町紺屋町  
電話平四〇七番

式儀  
折詰造  
お惣菜用  
さつま揚  
吉原揚

平町一丁目  
藤寅  
電話一四一番

病室完備

X光線科

上田外科醫院  
電話一二九番

内臓外科 整形外科 醫學士松永憲一  
外科一般

産科 婦人科 院長 木村寅次郎  
平町字新川町

木村病院  
電話一六四番

カクテル  
イキタヒラ、デン352  
レストラン サロン

腸胃 専門  
皮膚病 専門  
院醫科  
(七〇一話電) 町南町平

計免臣大嶺大 共存共栄  
盡無城磐  
誠意堅實

# レコード破りの石炭大特賣

正味十貫匁一俵金卅錢也

- 「品が良く」「値は安く」をモットーとする當店は、此度超破格の格安石炭を販賣開始致します。
- 値が安くとも品は悪くはありません。
- 磐城炭礦の處分的大堀出物です、品物の無くならない中に御注文下さい。
- 配達は一俵より致します。

御注文は

電話三三七番へ

阿部石炭商店

スポンジ  
美味にして 強壯の効 著大  
定額 三價  
代店 目角  
野邊 局

債券、公債、兩替金融

多田井質店

平町大工町 (電話五九一番)

高久病院

醫學士 高久 忠  
新潟醫學士 赤羽 清  
藥劑士 佐竹 菊雄

内科 小兒科 外科 花柳病科  
耳鼻咽喉科 レントゲン科